令和5年度 年次活動報告書

書式第12号（法第28条関係）

特定非営利活動法人高卒支援会

1 事業の成果

ホームページ上で毎日2回以上、Facebook、X（twitter）上でも毎営業日にわたり、団体活動情報を発信した。また、昨年から引き続き、LINE、SNS、HPによる発信にも力を入れた。不登校、引きこもりで悩む相談者より新規の相談286件のご相談を受けた。相談事業では、様々なケースに対し、35年以上のノウハウを元に本人に合った「幅の広い選択肢」を提示。昨年度比でいうと件数は増え、より深刻な状態、関東に限らない相談が目立つようになり、複数回の相談が大きく増えた。

訪問支援事業では、若年層の「引きこもり」に対して、訪問をすることで対話により関係性を構築し、外に出るきっかけを作る相談事業を行っている。2023年度 名から引きこもりの相談を受け、288回分の訪問支援を行った。そのなかで、外の世界に足を向けることができた生徒は17人中13人、2023年度における訪問支援の成功率は77%となっている。

本年度より、関東以外での相談も可能な限り対応するようにチャレンジ中である。

学習指導・生活指導事業においては、高校の転学を希望している児童ならびに単位不足により留年の危機にある児童13名に対して都立高等学校の補欠募集試験の対策指導を行い12名が合格して転入学した。また、通信制高校2校と提携し、新宿エルタワー18階ならびにダイワ三崎町ビルにて通信制高校に在籍する児童46名に対して通学する環境を提供し7名が当会を経て高校卒業資格を取得した。また、同施設にてフリースクールを運営し、中学生ならびに浪人生名に日中から通学する場所を提供し、同時に学習指導を行った。

教育制度啓発普及事業においては、教育に関する事業で指導を行った児童の保護者を招いて事業に関する報告会を行い、平均15名の保護者が参加した。この報告会は当会の関係者でなくとも出入り自由であり、外部から3名の方が参加した。またインターネット上で報告会は配信されており、平均10名の方が配信を閲覧した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【24,070】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
教育に関する事業	不登校や高校中退などの子ども及びその保護者への教育カウンセリングを行う	平日	新宿エルタワー18階 ダイワ三崎町ビル	4名	不登校・引きこもりの相談者保護者	238名	1,700
	(訪問支援) 引きこもりが長期化し、外に出られなくなった子どもに対し、高卒支援会スタッフが利用者宅に訪問し、児童の社会復帰を支援する	随時	利用者の自宅	4名	引きこもりでお悩みの方	17名	5,640
	(学習指導・生活指導事業) フリースクールおよび通信制サポート校における学習指導・生	平日	新宿エルタワー18階 ダイワ三崎町ビル	12名	学習指導 生活指導事業 参加希望者	約60名	16,230

	活指導を行う						
教育制度啓発普及事業	毎月の保護者会の実施や、教育制度に関しての区への提言など	随時	新宿エルタワー18階 ダイワ三崎町ビル	4名	相談者 保護者	約25名	100
情報の収集及び発信事業	当会への相談面談、指導の下得られた情報の発信および周知活動を行う	随時	新宿エルタワー18階 ダイワ三崎町ビル	5名	相談者 保護者	広く一般に	400